



かえるの声

平成25年 12月25日(水) No. 19

途別小学校の教育目標
あかるい子 (徳)
かしこい子 (知)
たくましい子 (体)
知・徳・体をバランスよく育てよう

時間の使い方を考える冬休みに 学力を高めるポイント

本日をもちまして第2学期を終了いたしました。学校では今学期も「知・徳・体」のバランスよい育成を目指し、学習指導や生徒指導に努めてまいりました。

2学期は、校内研究授業を中心に授業改善を図り、学習内容をしっかりと定着させる授業づくりに取り組みました。また、『稲刈りや脱穀作業』『もちつき集会』など、一連の稲作体験学習を行い、活用力・探求力を養ってきました。

保護者・地域の皆様には、教育活動に多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

明日から子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。冬はどうしても家の中で過ごしがちになり、運動不足やテレビ・ゲームの時間が長くなるなどの傾向があります。起床・就寝時間、学習・読書の時間、運動・遊びの時間など、生活習慣の目標を親子で設定し、時間を有効に使う冬休みにしていただきますようお願いいたします。また、スケートやそり遊びなど外へ出て体を動かす機会を積極的につくることも大切です。

子どもたちのがんばりが見えたときには、

「がんばったね」「できたね」

などの励ましの言葉をお願いいたします。

子どもたちにとって、事故・ケガ・病気などのない、思い出多い冬休みとなることを心より願っております。

それでは皆様よいお年をお迎えください。



ある有名な大学教授の講演会に参加する機会があり、講師の先生から「学力を高めるポイント」についてのお話を聞くことができました。

それは3点でした。

「読書をする事」

「忘れ物をしないこと」

「メモを取る習慣をつけること」

また、自分の考えを書くということもやはり重要だということです。インプットした情報をすぐにアウトプットすることは、人間の脳にとっては難しい作業のようです。アウトプットすることを重ねていくうちにより自分の考えが鮮明になり、思考力も高まっていきます。



子どもは元来本や読み聞かせが大好き



調理で脳が活性化!?

12/15(日)幕別町 PTA 研究大会が開催され、給食の母として全国的に有名な置戸町食のアドバイザー佐々木十美先生のお話を聞くことができました。「添加物なしの調味料」「地元産の旬の素材」など毎日の食事を考える上で大変貴重なお話でした。

献立を考えたり、調理したりするとき脳の前頭前野が活性化するというので、冬休みに親子で料理もいいですね。



1月の行事予定

1	水	元日	年始休日
2	木		年始休日
3	金		年始休日
4	土		
5	日		
6	月	仕事始め	
7	火	町学校経営サークル研	
8	水		
9	木		
10	金	長寿会周年式典	
11	土	全町スケート大会	
12	日		
13	月	成人の日	
14	火		
15	水	東部方面スケート大会・池田	
16	木		
17	金	分掌会議 職員会議	
18	土		
19	日		
20	月	第3学期始業式 冬休み作品展	
21	火		
22	水	CRT 十勝オーバル利用 研修日	
23	木	CRT CIR (全学年)	
24	金	児童会	
25	土	西幕地区スケート大会	
26	日		
27	月	クラブ (百人一首) スワディ号	
28	火		
29	水	学級経営交流会	
30	木	札内中学校入学説明会	
31	金	リンク納め記録会 児童会	

成長につながるハードル

先日のニュースの中で、新入社員を採用する際に「大学の成績」を重視する企業についての内容がありました。成績の良し悪しに注目するのではなく、苦手科目に前向きに挑戦する意欲や、成績を上げるため努力等に着眼するという事です。それによって「困難に出会っても前向きに立ち向かっていく力」を見るそうです。



辛いことに立ち向かい乗り越える力が求められる

入社後仕事を覚える段階で耐えられなくなり、仕事を任せてもらえる前に離職する若者が跡を絶たないことから、このような方向性が生まれてきたと報じていました。

「子どもたちの成長につながるハードルを、大人の手で取り除いてしまっている場面はないか?」と考える必要性を強く感じました。